講演会

テーマ：

喜界島方言による子供狂言
消滅危機言語をいかに継承するか

講 師：　河田（かわた）　全休（ぜんきゅう）　氏

【狂言師】

日 時：　１２月３日(木)　１３：３０～１５：００

場 所：　関西学院大学　神戸三田キャンパス
　　Ⅱ号館　２０１教室

主 催：　総合政策学部研究会・総合政策研究科ﾘｻｰﾁ･ｺﾝｿｰｼｱﾑ

【※文化政策論（担当：津田）の振替授業とします】

講師紹介

- 1999 年、京都大学入学。京都学生狂言研究会にて大蔵流狂言師木村正雄、網谷正美の元で狂言を学ぶ。以後およそ 30 年近くにわたり伝統的な狂言の習得に努める一方、体験授業やワークショップなど普及活動にも取り組む。
- 2015 年、「サラリーマン狂言」シリーズの制作を開始。他に「現代狂言集Ⅰ～Ⅹ」「婚活狂言」「SDGs 狂言」等の作品を発表。
- 2016 年、喜界島におけるわらび・しまゆみた狂言の指導を開始。
- 2021 年、日本国内の津々浦々をご当地狂言で巡る「河田全休ふるさと狂言ツアー 」をスタート（文化庁（2021、2022）、観光庁（2023）採択事業）。
- 2026 年、喜界島において開催された文化庁主催「消滅危機言語サミット」で、オープニング公演となった方言による子供狂言を指導。
- 伝統と革新の芸で、芸能と地域文化の相互発展を目標に活動を続けており、 狂言の笑いを現代に伝えている。

お問い合わせ先：関西学院大学総合政策学部（神戸三田キャンパスⅠ号館事務室）
三田市学園上ケ原１番　　TEL. 079-565-7601